

平成30年度 事業報告書

I 事業報告

II 財務の概要

学校法人 平成学園

I 平成30年度事業報告

1. 事業概要について

教育事業では前年に引き続き入学前学習を行い、さらに入学前オリエンテーションを実施し、入学年度の学習意欲の向上に努めた。また、看護師国家試験では卒業生63名中54名が合格した。事務事業ではより積極的に高校訪問やオープンキャンパスを実施した結果、入学試験の結果73名の入学生を確保することができた。

2. 教育事業

(1) 教育体制の強化

- ・前年、推薦入学者のみだった入学前学習を全入学者への入学前学習の実施
- ・入学予定者への入学前オリエンテーションの実施
- ・1年生への学習支援の強化を図った。
- ・国家試験対策として模擬テストや実力テストを全学年対象に実施
- ・3年生には様々な専門業者による国家試験勉強のガイダンスを実施し、試験対策の強化を図った。
- ・卒業生の国家試験未合格者に対して面接を実施し、さらに学内にて国家試験模擬テストと個別指導を実施した。
- ・第108回看護師国家試験は平成30年度卒業生63名中54名合格(合格率85.7%)既卒者においては12名中3名合格(合格率25.0%)

(2) 看護教育の向上

- ・群馬県主催の看護教員研修に参加
- ・看護教育を充実させるため、看護教員養成課程へ1名受講させた。

(3) 教育用備品購入

- ・実習用ベッド、フィジカルモデル人形等の購入

3. 事務事業

(1) 学生募集対策

- ・高校訪問及びガイダンスを積極的に実施し、学生確保に努めた。
- ・体験入学、学校説明会を開催(計8回、延参加人数268名)

(2) 入学試験について

- ・入学試験出願者は146名(推薦64名、社会人12名、一般70名)
- ・平成31年度入学者は73名(28回生)

(3) 進路関係

卒業生のうち就職希望者全員が医療機関へ就職

4. 施設設備

(1) 情報処理室のパソコンをリニューアルし、教育環境の改善を図った

(2) ホームページをリニューアルし、編集・更新等が自前で操作できるため、利用しやすく、また迅速な情報を提供できる環境を整えた。

(3) 開校から使用しているエレベータの改修を行い、安全性の確保に努めた。

5. 補助金関係

(1) 群馬県私立学校教育振興費補助金(専修・各種学校分) 6,273,000円

(2) 群馬県看護師養成所演習設備整備事業 1,336,000円

(3) 看護師養成所運営費補助事業(太田市) 5,868,000円

Ⅱ 財務の概要

1. 平成 30 年度決算の概要

資金収支決算における次年度繰越支払資金は前年 0.8%増の 740,655,620 円となった。単年度収支を示す事業活動収支決算については経常収支差額が 3,303,136 円の支出超過となり、基本金組入前当年度収支差額は 1,967,147 円の支出超過となった。基本金組入後の当年度収支差額は 19,575,319 円の支出超過となり翌年度繰越収支差額は 121,363,397 円の収入超過となった。

また、平成 30 年度末の貸借対照表では資産から負債を差引いた正味財産は 1,244,216,275 円となった。

2. 資金収支決算

平成 30 年度における資金収入は予算に対し、1,452,875 円増加の 297,403,875 円となった。資金支出は人件費支出は増加したが教育研究費支出、管理経費支出等が減少し、予算に対して 5,522,724 円減の 291,317,276 円となった。平成 30 年度における資金増加額は 6,086,599 円となり、次年度繰越支払資金は 740,655,620 円となった。

[資金収支計算書]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
前年度繰越支払資金	730,000,000	734,569,021	△ 4,569,021
資金収入	295,951,000	297,403,875	△ 1,452,875
資金支出	296,840,000	291,317,276	5,522,724
次年度繰越支払資金	729,111,000	740,655,620	△ 11,544,620

※差異は予算-決算で示している。(予算より増加していると△)

平成30年度資金増加額(資金収入-資金支出) = 6,086,599円

3. 事業活動収支決算

教育活動における収支状況を示す教育活動収支差額が 3,304,277 円の支出超過となり、教育活動外収支を差し引いた経常収支差額が 3,303,136 円の支出超過となった。また、特別収支差額は 1,335,989 円の収入超過で基本金組入前当年度収支差額は 1,967,147 円の支出超過となった。基本金組入後の当年度収支差額は 19,575,319 円の支出超過となり、備品除却に伴う基本金取崩額を加えたの翌年度繰越収支差額は 121,363,397 円の収入超過となった。

[事業活動収支計算書]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収入	241,100,000	235,218,471	5,881,529
教育活動支出	234,340,000	238,522,748	△ 4,182,748
教育活動収支差額	(6,760,000)	(△ 3,304,277)	(10,064,277)
教育活動外収入	1,000	1,141	△ 141
教育活動外支出	0	0	0
教育活動外収支差額	(1,000)	(1,141)	(△ 141)
経常収支差額	(6,761,000)	(△ 3,303,136)	(10,064,136)
特別収入	1,340,000	1,336,000	4,000
特別支出	0	11	△ 11
特別収支差額	(1,340,000)	(1,335,989)	(4,011)
基本金組入前当年度収支差額	8,101,000	△ 1,967,147	10,068,147
基本金組入額合計	△ 16,300,000	△ 17,608,172	1,308,172
当年度収支差額	△ 8,199,000	△ 19,575,319	11,376,319
前年度繰越収支差額	125,700,000	126,944,163	△ 1,244,163
基本金取崩額	7,000,000	13,994,553	△ 6,994,553
翌年度繰越収支差額	124,501,000	121,363,397	3,137,603

※差異は予算-決算で示している。(予算より増加していると△)

4. 貸借対照表

平成 29 年度末における資産は 1,275,712,230 円、負債は 31,495,955 円、資産から負債を差し引いた純資産は 1,244,216,275 円となった。

[貸借対照表]

(単位:円)

科 目		30年度末	29年度末	増 減	
資 産	固定資産	513,250,438	509,693,923	3,556,515	
	流動資産	762,461,792	759,272,021	3,189,771	
	計	1,275,712,230	1,268,965,944	6,746,286	
負 債 及 び 純 資 産	負 債	固定負債	4,474,796	3,672,998	801,798
		流動負債	27,021,159	19,109,524	7,911,635
		計	31,495,955	22,782,522	8,713,433
	純 資 産	基本金	1,122,852,878	1,119,239,259	3,613,619
		繰越収支差額	121,363,397	126,944,163	△ 5,580,766
		計	1,244,216,275	1,246,183,422	△ 1,967,147
計		1,275,712,230	1,268,965,944	6,746,286	

5. 財務分析

(1) 事業活動収支計算書関係比率 (単位%)

(単位:%)

分類	比率名	評価	算出方法	H26	H27	H28	H29	H30	全国平均
収入関係	学納金比率	～	学生生徒等納金/経常収入	91.6	91.3	92.8	92.5	93.2	80.9
支出関係	人件費率	↓	人件費/経常収入	55.2	62.1	66.1	64.9	68.4	43.2
	教育研経費比率	↑	教育研究費/経常収入	16.7	18.4	17.8	23.6	23.9	47.9
収支状況	事業活動収支差額比率	↑	基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入	19.2	10.8	12.1	0.0	△ 0.83	23.1
	基本金組入後収支比率	～	事業活動支出/(事業活動収入-基本金組入額)	89.1	97.4	106.0	105.8	109.6	120.6

(注)1.評価欄の矢印は、「↑高いほうが良い」、「↓低いほうが良い」、「～どちらとも言えない」を示す。

(2) 貸借対照表関係比率 (単位%)

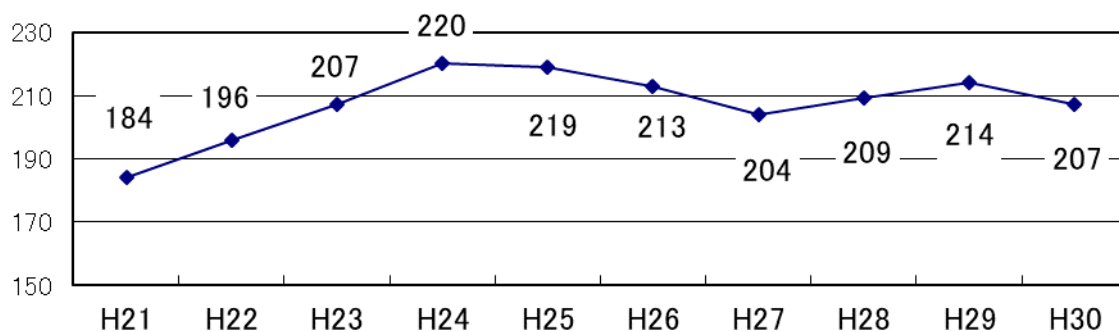
(単位:%)

分類	比率名	評価	算出方法	H26	H27	H28	H29	H30	全国平均
資産構成	固定比率	↓	固定資産/純資産	44.5	42.5	42.2	40.9	41.3	94.6
	固定資産構成比率	↓	固定資産/総資産	43.1	41.3	42.0	40.2	40.2	77.5
	流動資産構成比率	↑	流動資産/総資産	56.9	58.7	58.0	59.8	59.8	22.5
負債割合	負債比率	↓	総負債/純資産	2.0	1.7	2.7	1.8	2.5	22
繰越収支差額の変動	繰越収支差額構成比率	↑	繰越収支超過額/(総負債+純資産)	8.9	10.0	10.9	10.0	9.5	9.8
自己資金の充実関係	純資産構成比率	↑	純資産/(総負債+純資産)	98.0	98.3	97.4	98.2	97.5	82

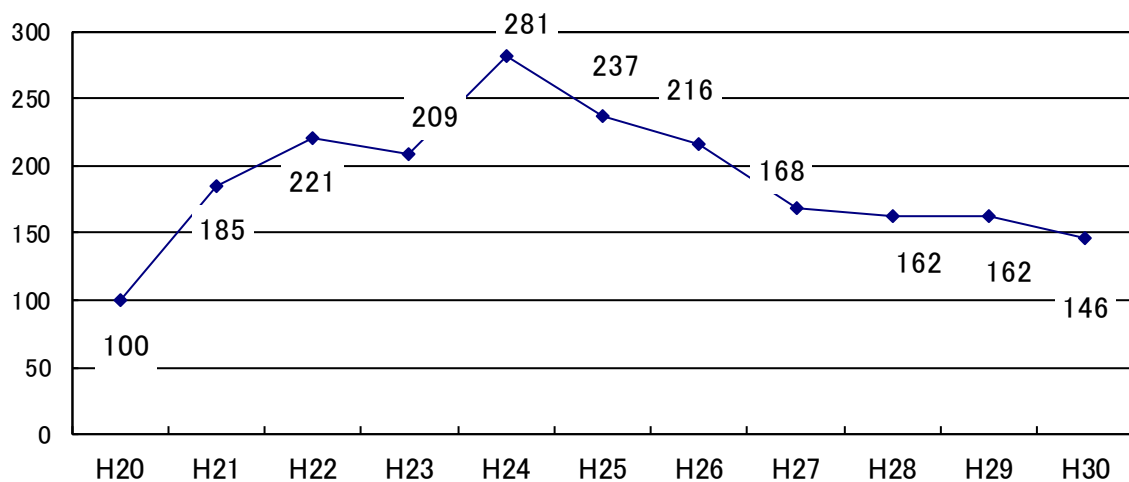
(注).評価欄の矢印は、「↑高いほうが良い」、「↓低いほうが良い」、「～どちらとも言えない」を示す。

6. 学生数・志願者推移表

(1) 学生数の推移（基準日は5月1日）



(2) 志願者数の推移



7. 教職員数推移表（基準日は5月1日）

